

## 第92回大腸癌研究会リンパ節委員会

令和2年1月23日(木) 13:00~14:00

グランドプリンスホテル広島 2F瀬戸内2

出席者: 森 武生、長谷和生、板橋道朗、肥田仁一、大植雅之、神藤英二、小澤平太、伊藤雅昭、須藤剛、渡邊 純、小川真平、石部敦士、野澤宏彰、牛込 創、池 秀之 オブザーバー25名 計40名

### 報告事項

(1) 神藤(防衛医大)

- 大腸癌 Stage III 亜分類についての検討

N分類と深達度を組み合わせることで亜分類を構築し、その至適亜分類について検討

- 「下部直腸癌における至適リンパ節転移(N)分類の構築」

個数のみで分類するTNM分類と領域を勘案した本邦規約の比較検討

全国登録症例およびリンパ節委員会所属施設の症例を検討した結果、TNM分類が大腸がん取扱い規約8版および9版の分類に比べて分別能が優れている。

(2) 渡邊(横浜)

- 「脾彎曲部癌におけるリンパ節転移領域と頻度に関する多施設共同コホート試験」

進捗報告

脾彎曲部癌において、副中結腸動脈が存在する場合、郭清する意義があるかどうかを検討 139例予定

副中結腸動脈領域へのリンパ節転移頻度

(3) 牛込、安井、原口、西村、大植(大阪国際がんセンター)

- 大腸癌傍大動脈リンパ節転移症例の検討

(4) 須藤(山形県立中央)

- 大腸癌傍大動脈リンパ節転移の検討(左右差)

(5) 小澤(栃木がんセンター)

- Prognostic impact of the length of the distal resection margin in rectosigmoid cancer: an analysis of the JSCCR database between 1995 and 2004 (JARC, in press)

### 検討事項(

(1) 今後の検討課題について

取扱い規約第9版の問題点

規約改定につながる検討

傍大動脈リンパ節転移に関する研究はプロジェクトを立ち上げる予定であり、調整が必要。

LD1、LD2、LD3について

鏡視下手術における側方リンパ節の領域を明示することを検討

### 業績

- 論文(2019年以降)

① Shinto E, Ike H, Hida J, Kobayashi H, Hashiguchi Y, Kajiwara Y, Hase K, Ueno H, Sugihara K. Marked impact of tumor location on the appropriate cutoff values and the prognostic significance of the lymph node ratio in stage III colon cancer: a multi-institutional retrospective analysis. *J Gastroenterol.* (2019) 54 : 597-607

(文責：池 秀之)